

ハンドリフト 取扱説明書

取扱説明書適合型番

型番：CBY15-II
PH20L-WTC

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本書は大切に保管し、わからない時は再読してください。



1.5トン CBY15-II

低床 2トン PH20L-WTC

- 安全にお使いいただくために 1ページ
- 製品仕様・各部の名称 2・3ページ
- 操作方法 4ページ
- 定期点検及びメンテナンス 4ページ
- ポンプ作動の調整方法 5ページ

安全にお使いいただくために

 警告	取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害の発生が想定される内容を表しています。 ※物的損害とは、家屋・家財及び家畜・ペットに関わる拡大損害を表しています。

安全上のご注意

けがの事故を未然に防ぐため、次に述べる安全上のご注意を必ず守ってください。
ご使用前に、この安全上のご注意すべてをよくお読みの上、指示に従って、正しく使用してください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

- 絶対に本機を改造しないでください。異常動作し
て思わぬけがをする恐れがあります。
- 本機を使用する前、必ず各部の点検を行ってくだ
さい。破損または異常のあるままでは、絶対に使
用しないでください。
- 絶対に人を乗せないでください。転落など思わぬ
けがをする恐れがあります。
- 本機を操作する際に車輪の動きに注意してくだ
さい。足を踏まれて思わぬけがをする恐れがあり
ます。
- 絶対に手足などを本機の下に入れないでくださ
い。本機と地面などに挟まれ、思わぬけがをする
恐れがあります。
- 不安定な場所や斜面などでは使用しないでください。
- 昇降操作をする前に、本機の下、また周囲に
人や物品のないことを必ず確認してください。
- 絶対に耐荷重を超えないでください。本機の故障
や事故の原因となります。
- 歩行速度以上に走行させないでください。思わぬ
暴走などによるけがや周囲の人や物品に損害を
与える恐れがあります。
- フォーク先端部をジャッキ代わりに使用しないで
ください。故障や事故の原因となります。
- ブレーキ機能付きの機種に対し、昇降操作する
際、ブレーキを掛けた状態で、使用してください。
- 荷物または荷台を高所に上がったまま、本機を
移動させないでください。荷物の転落により、
事故の原因となります。

注意

- 操作に不慣れな人は本機を操作しないでくださ
い。誤操作により周囲の人や物品に損害を与える
恐れがあります。
- 操作の練習は必ず荷物を積んでいない状態で、広
い場所で行ってください。
- 本機を走行される前に、必ず周囲に人や物品など
の有無を確認してください。
- 本機のフォーク(荷台)に合ったパレット(荷物)を
使ってください。サイズが合わないパレット(荷物)
を使用すると、正常な運搬が出来ない恐れがあり
ます。
- 本機のフォーク(荷台)に対し、荷重を均等にかけ
るようにしてください。バランスの悪い積込みは
荷物の落下やけがをする原因となります。
- フォーク(荷台)を下げる時、急速に下降させない
でください。減圧レバー(ペダル)を軽く握り(踏
み)、ゆっくりフォーク(荷台)を下げてください。
- 本機を使用しない時、荷物(負荷)を降ろし、フォー
ク(荷台)の位置を最下部まで下げておいてくだ
さい。

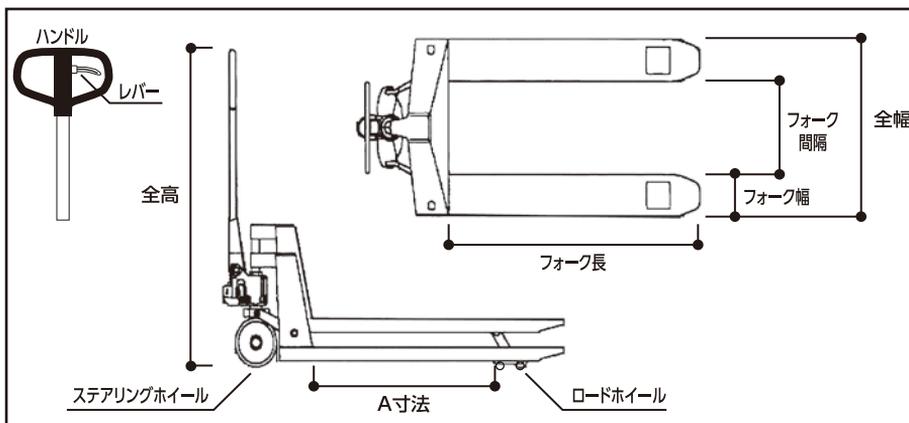
製品仕様

型番	CBY15-II
耐荷重	1500kg
フォーク最高対地上高	205mm
フォーク最低対地上高	85mm
フォーク長	1150mm
フォーク幅(1本)	160mm
全幅	540mm
全高	1200mm
フォーク間隔	220mm
最高高度時A寸法(下図参照)	800mm
最低高度時A寸法(下図参照)	840mm
ロードホイール(前方小輪) (2個×2) 材質	φ 78×70mm ポリウレタン
ステアリングホイール(後方大輪) (2個) 材質	φ 180×50mm ポリウレタン
本体重量(約)	72kg

※左記データは、実物と誤差が生じる場合があります。

各部の名称

CBY15-II



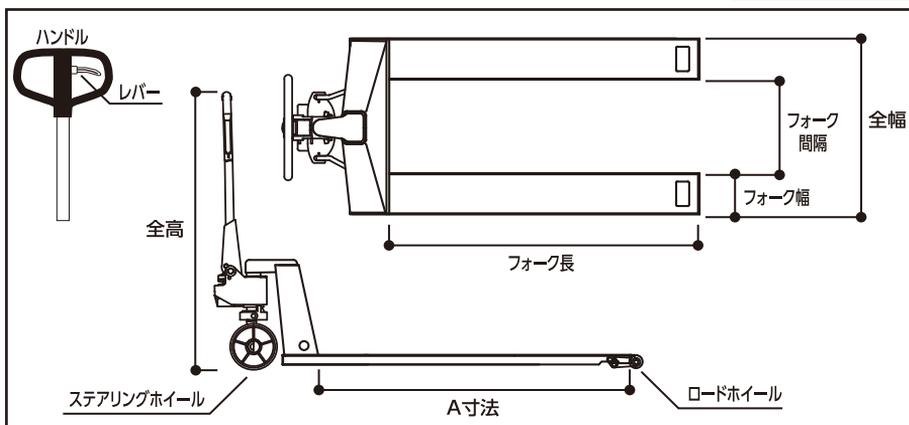
製品仕様

型 番	PH20L-WTC
耐荷重	2000kg
フォーク最高対地上高	140mm
フォーク最低対地上高	51mm
フォーク長	1200mm
フォーク幅(1本)	160mm
全 幅	685mm
全 高	1210mm
フォーク間隔	365mm
最高高度時A寸法(下図参照)	1140mm
最低高度時A寸法(下図参照)	
ロードホイール(前方小輪) (2個×2) 材 質	φ 50×93mm ポリウレタン
ステアリングホイール(後方大輪) (2個) 材 質	φ 160×50mm ポリウレタン
本体重量(約)	80kg

※左記データは、実物と誤差が生じる場合があります。

各部の名称

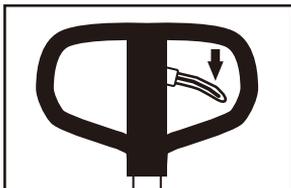
PH20L-WTC



基本的な操作方法

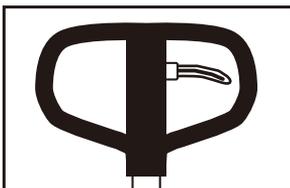
ハンドルレバーの操作 / 下図のように3つのポジションによりフォークの昇降をします。

フォーク上昇ポジション



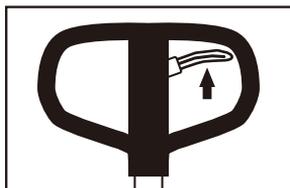
- この位置でハンドルを上下に往復させることによりフォークは上昇します。

中間ポジション



- この位置でフォークの高さは維持され、積荷の移動ができます。

フォーク下降ポジション



- レバーを上引き上げるとフォークが下降します。

定期点検及びメンテナンス

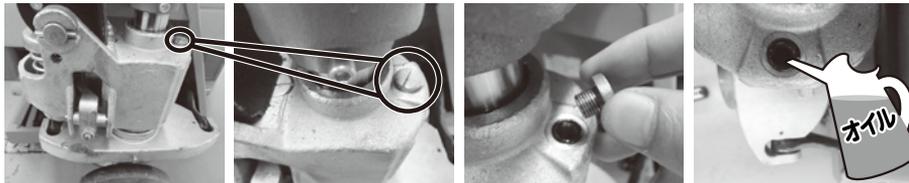
日常点検 / 使用前後の点検

- 油圧ポンプの作動とオイル漏れの有無
- 車輪への糸屑、金属などの巻きゴミを除去、タイヤの摩耗
- 各部の変形、亀裂、破損の有無
- 使用后、汚れや水気などを拭き取る
- 可動部への潤滑油、またはグリスの補充

油圧ジャッキ部のオイル点検や補充 / 6ヶ月毎にオイル点検を行ってください

- 推奨オイル
気温 -5°C ~ $+45^{\circ}\text{C}$ の環境では「コンプレッサーオイル (ISO VG68級)」
気温 -15°C ~ -5°C の環境では「マシンオイル (ISO VG46級)」
- オイルを抜く機能はありませんので、上記クラスのオイルを溢れない程度で補充してください。

オイル交換方法:



上記写真のように、ボルトをゆるめてください。
ボルト自体がふたとなっています。

ボルトをはずし、オイルが溢れない程度まで補充したあと、
再びボルトをしめてください。

ポンプ作動の調整方法

(1) ポンプユニットからの空気排出方法

ポンプユニットに空気が入った場合、フォークがじわじわ下がるようになっていたり、上昇しないことがあります。その際は、ハンドルレバーを握ったまま(フォーク下降ポジション)で、ハンドルを数回上下に往復させると空気が排出されます。

(2) ハンドルレバーの基本操作で異常がある場合

クランクリンク上のナットをはずし、次の①～④の症状に合わせてセッティングスクリューを調整してください。



①中間ポジションでハンドルの上下操作をすると フォークが上昇してしまう場合

セッティングスクリューをフォークが上昇しない位置まで時計回りにしめます。

②中間ポジションでハンドルの上下操作をすると フォークが下降してしまう場合

セッティングスクリューをフォークが下降しない位置まで反時計回りにゆるめます。

③下降ポジションでフォークが下降しない場合

ハンドルレバーが下降ポジションの状態で、セッティングスクリューをフォークが下降する位置まで時計回りにしめます。この時、中間ポジションで①②の確認もしてください。

④上昇ポジションでハンドルの上下操作をしても フォークが上昇しない場合

セッティングスクリューをハンドルの上下操作時にフォークが上昇する位置まで反時計回りにゆるめます。

最後に下降ポジションと中間ポジションでの作動を確認してナットを締めて調整終了です。

株式会社 コメリ

〒950-1492

新潟県新潟市南区清水4501-1

Tel.025-371-4805 Made in China